

芸術文化選奨

受賞年度：平成29年度

受賞区分：文化新人賞（個人）

氏名又は団体名	うかい としのぶ 鵜飼 敏伸		
代表者(団体のみ)		設立年(団体のみ)	
住所	名古屋市	会員数(団体のみ)	
ホームページ			

受賞時の業績概要
<p>分野：漆芸</p> <p>漆塗を家業とする家庭に育ち、若くして漆芸家を志す。香川県漆芸研究所研究生課程修了後、重要無形文化財保持者である漆芸家・山下義人に師事し、研鑽を積む。塗り重ねた漆の上塗面に刀で文様を線彫りし、そのくぼみに色漆を充填する伝統的な技法「蒔醬（きんま）」に、蒔絵や変わり塗り技法を合わせた独自の表現を追求し、精力的に作品を発表している。平成20年に、第25回日本伝統漆芸展において新人賞を受賞し、翌年、同展覧会において最高賞である文化庁長官賞を受賞するなど、高い評価を受けており、この地域における漆芸家として本県芸術文化の向上に貢献し、今後もその活躍が期待されている。</p>



彩漆蒔醬合子「刻」（平成26年）

経歴・業績・近年の活動内容
<p>【略歴】</p> <p>昭和45年3月 名古屋市に生まれる 平成6年3月 嵯峨美術短期大学専攻科美術専攻絵画Ⅰ卒業 平成7年3月 京都市伝統産業技術者研修漆工本科研修課程修了 平成10年3月 香川県漆芸研究所研究生課程修了 平成20年1月 第25回日本伝統漆芸展新人賞受賞 平成21年1月 第26回日本伝統漆芸展文化庁長官賞受賞 平成29年1月 第34回日本伝統漆芸展朝日新聞社賞受賞</p> <p>【近年の活動内容】</p> <p>「鵜飼敏伸・三木啓樂 漆芸二人展」（ジェイアール名古屋高島屋美術画廊）（平成28年4月） 「Work of Three II」（名古屋栄三越美術画廊）（平成29年3月） 石川県立輪島漆芸技術研修所創立50周年記念「輪島漆芸技術研修所・香川県漆芸研究所合同作品展」（輪島漆芸美術館、しいのき迎賓館）（平成29年10月～11月）</p>